

2013年度 出版助成図書



白洲 正子—日本文化と身体

野村 幸一郎 著

新典社 (2014/02/28 出版)

B6 版/206 項

ISBN 9784787968142

¥1,500 (税別)

<目次>

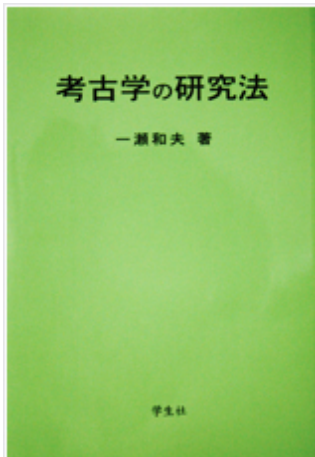
第一章 小林秀雄との邂逅

第二章 能楽へのまなざし

第三章 日本人と信仰—西国巡礼と比叡山千日回峰行

第四章 「かくれ里」という場所 (トポス)

第五章 神仏習合の美学



考古学の研究法

一瀬 和夫 著

学生社（2013年12月25日出版）

B5版／217項

ISBN 978431130086-8

¥2,000（税別）

<目次>

第一章 考古学の枠組み

- 1.過去に何がおこったか
- 2.考古学者と考古学ファンのイメージ
- 3.考古学の目的と方法

第二章 状況—遺跡の認知と発掘調査

- 1.発掘とは
- 2.分布と予備調査
- 3.発掘の手続き
- 4.発掘（野外調査）
- 5.保存措置と調査報告書作成（整理調査）

第三章 型式と層位、共存

- 1.層位と文化面
- 2.異教時代の考古学
- 3.型式学と編年研究
- 4.相対年代と絶対年代の間
- 5.共存資料と年代

第四章 考古学の文化解釈法

- 1.分布状況の分析
- 2.集落形態と遺跡・遺構分布論
- 3.遺物の形態と機能の分析
- 4.使用と廃棄、組合せと集団行動パターン

第五章 考古学の歴史解釈法

- 1.発掘調査の観察と記録の概念
- 2.歴史解釈法としてのコンテクスト
- 3.過去の文化的意味

第六章 考古学と現代

- 1.現代社会とパブリック・アーケオロジー
- 2.遺跡の保護・修復・整備・活用
- 3.考古資料の公開・展示
- 4.考古学のハンズ・オンとワークショップに向けて
- 5.考古学への一般評価に向けて

第七章 これからの考古学